

鎌倉市次世代育成支援に関するニーズ調査（就学児童用）

調査ご協力をお願い

皆様には日頃から市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

鎌倉市では、子育て支援のための施策を実施していますが、国において平成15年7月に「次世代育成支援対策推進法」が制定され、次世代育成支援のための具体的な「行動計画」を策定することが定められました。

そこで、鎌倉市でも行動計画の策定に向けて、市民の皆様の子育てに関する生活実態やご意見・ご要望などを把握するため、「鎌倉市次世代育成支援に関するニーズ調査」を実施することとなりました。

この調査は、平成15年12月1日現在の住民基本台帳から小学生のお子さんを無作為に2,000人抽出し、保護者の皆様にご協力をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、市や県や国などの次世代育成支援施策の検討にのみ利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成16年1月

鎌倉市長 石渡 徳一

【ご記入にあたってのお願い】

1. 調査票は、**お子さんの保護者の方が**記入してください。
(無記名ですので、氏名・住所の記入の必要はありません)
2. ご回答は、**選択肢に** をつけてお選びいただく場合と、**数字などを記入**していただく場合があります。
* をつけていただく場合は、該当する番号や記号に をつけてください。
また、数字などをご記入いただく場合は、 の記入欄に記入してください。
3. 質問によって、 をつける数を「2つまで」などと指定している場合は、**指定の範囲内**でつけてください。
また、「その他」をお選びいただいた場合、その後にある()内には、**具体的な内容を記入**してください。
4. 数字で時間(時刻)をご記入いただく場合は、**24時間制**(例：午後6時 18時)で記入してください。
5. 前の設問へのご回答によっては、次の設問に回答していただく必要がなくなる場合がありますので、**ことわり書きや矢印に従って**回答してください。
特にことわり書きのない場合は次の設問にお進みください。

【調査票の回収について】

____月 ____日 ____時頃 に回収に伺います。それまでにご記入くださいますようお願い申し上げます。

本調査の趣旨に関するお問い合わせ先

鎌倉市こども局推進担当 Tel 0467-23-3000 (内線 2651) Fax 0467-23-2125

本調査の回収に関するお問い合わせ先

(株)サーベイリサーチセンター Tel 0120-396-740

まず、ニーズ調査にお答えいただく前に、封筒のあて名のお子さんをご家族のことについておたずねします。これは回答を統計的に分析するために使用するもので、個人を特定するものではありません。

封筒のあて名のお子さんをご家族のことについておたずねします。

F 1 封筒のあて名のお子さん（以下は、「該当のお子さん」と言います）の生年月、兄弟姉妹等について記入してください。（兄弟姉妹の数には該当のお子さんも含めてください。）

該当のお子さんは、

平成 年 月生まれ 人兄弟姉妹の 番目

F 2 - 1 該当のお子さんと同居されている方**すべてに** をつけてください。なお、続柄は該当のお子さんから見た関係です。

1 . 父親	2 . 母親	3 . 兄弟姉妹	4 . 祖父	5 . 祖母	6 . その他
--------	--------	----------	--------	--------	---------

続いて、同居している家族全員（ご両親と該当のお子さんを含む）の人数を記入してください。

家族全員で、 人

F 2 - 2 この調査に回答してくださっている方に をつけてください。（ は1つ）

1 . 父親	2 . 母親	3 . 兄弟姉妹	4 . 祖父	5 . 祖母	6 . その他 ()
--------	--------	----------	--------	--------	-------------

F 3 - 1 家庭での子育ての分担の状況は、次のうち、どれにあたりますか。（ は1つ）

1 . 父親が主
2 . 母親が主
3 . 祖父母が主
4 . その他 ()

F 3 - 2 祖父母や親族等による、子育てに対する支え（育児を手伝ってくれることなど）がありますか。（ は1つ）

1 . 日常的にある
2 . 困ったときだけある
3 . ない

F 4 現在お住まいの地域は、次のうち、どれにあたりますか。(は1つ)

1 . 鎌倉地域	2 . 腰越地域
3 . 深沢地域	4 . 大船地域
5 . 玉縄地域	地域がお分かりにならない方は 16 ページをご参照ください。

F 5 現在のお住まいは、次のうち、どれにあたりますか。(は1つ)

1 . 持家(一戸建)	2 . 持家(分譲マンションなどの集合住宅)
3 . 民間の借家(一戸建)	4 . 民間の借家(賃貸マンション・アパートなどの集合住宅)
5 . 公団・公社・公営の賃貸住宅・アパート	6 . 社宅・公務員住宅などの給与住宅
7 . 住み込み・寮・寄宿舎など	8 . その他 ()

F 6 該当のお子さんの父母のそれぞれの職業は、次のうち、どれにあたりますか。(は父親、母親それぞれ1つずつ)

父親	母親
1 . 常勤(フルタイム)	1 . 常勤(フルタイム)
2 . パート・アルバイト	2 . パート・アルバイト
3 . 自営業・家業従事・自由業	3 . 自営業・家業従事・自由業
4 . 内職・在宅就労	4 . 内職・在宅就労
5 . 専業主夫	5 . 専業主婦
6 . 無職(求職中を含む)	6 . 無職(求職中を含む)
7 . その他 ()	7 . その他 ()
8 . いない	8 . いない

F 7 世帯の年収は、次のうち、どれにあたりますか。(は1つ)

1 . ~ 200万円未満	2 . 200 ~ 300万円未満	3 . 300 ~ 400万円未満
4 . 400 ~ 500万円未満	5 . 500 ~ 700万円未満	6 . 700 ~ 1,000万円未満
7 . 1,000万円以上		

ここから質問に入ります。まず、子育てについてのお考え等についておたずねします。

Q1 - 1 あなたは、子どもを育てている現在の生活に、満足していますか。(は1つ)

1. 満足している
2. どちらかといえば満足している
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば満足していない
5. 満足していない

Q1 - 2 子育てをしてよかったこと、嬉しかったことは何ですか。(は3つまで)

1. 子どもを持つ喜びが実感できたこと	2. 子どもの成長
3. 子育てを通じ自分も成長できたこと	4. 配偶者との関係がよくなったこと
5. 家族間の会話が増えたこと	6. 家庭が明るくなったこと
7. 子育てを通じ友人が増えたこと	8. 自分の親への感謝の念が生まれたこと
9. その他()	

Q1 - 3 「子どもを産み育てること」を、今の社会は十分に評価していると思いますか。(は1つ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらともいえない
4. どちらかといえばそう思わない
5. そう思わない

Q2 該当のお子さんの子育てにかかる費用は1ヶ月いくら位ですか。 の中におおよその金額を記入してください。

約

--

万円

次に、該当のお子さんの日常生活等についておたずねします。

Q 4 - 1 該当のお子さんは1日に何時間くらいテレビやビデオを見ていますか。

約 時間

Q 4 - 2 該当のお子さんは1日に何時間くらいテレビゲームやコンピュータゲームなどで遊んでいますか。

約 時間

Q 4 - 3 該当のお子さんが見ているテレビやビデオ、遊んでいるテレビゲームやコンピュータゲームなどについて、残虐性や暴力描写等が気になることがありますか。(は1つ)

1. 気になる

2. どちらかといえば気になる

3. どちらかといえば気にならない

4. 気にならない

5. わからない(内容を知らない)

Q 5 家庭でお子さん(該当のお子さんに限りません)に生命の大切さを教える工夫をしていますか。(は1つ)

1. 工夫している

2. 特に工夫していない

3. 大切さはわかるが、どうしてよいかわからない

具体的には?

()

Q 6 - 1 該当のお子さんのかかりつけの医者がありますか。(は1つ)

1. いる

2. いない

Q 6 - 2 休日や夜間にお子さん(該当のお子さんに限りません)が病気になったときに受診できる医療機関を知っていますか。(は1つ)

1. 知っている

2. 知らない

Q7 - 1 該当のお子さんは毎日朝食を食べていますか。(は1つ)

1. 毎日食べている	2. 週4日～6日は食べている
3. 食べる日は週3日以下	

Q7 - 2 該当のお子さんが、お子さんだけで、食事(朝食、昼食、夕食のいずれを問わず)をとることはありますか。(は1つ)

1. ある	月	<input type="text"/>	回くらい
2. ない			

Q7 - 3 次の(A)～(C)のうち、該当のお子さんについて、意識的に気をつけて実行していることを、それぞれ、「1. はい」、「2. いいえ」の中からお答えください。

(A) 栄養のバランスをとる	1. はい	2. いいえ
(B) 間食をしすぎない	1. はい	2. いいえ
(C) 夜遅くに食べない	1. はい	2. いいえ

Q8 - 1 あなたの家は子育てするために十分な広さや間取りだと思いますか。(は1つ)

1. 思う
2. どちらかというと思う
3. どちらかというと思わない
4. 思わない

Q8 - 2 あなたの家の居室(台所や浴室は含みません)は何部屋で、広さは合計で何畳分くらいになりますか。

<input type="text"/>	室	<input type="text"/>	畳分くらい
----------------------	---	----------------------	-------

Q8 - 3 「子ども部屋」は必要だと思いますか。(は1つ)

1. 必要だと思う	<input type="text"/> 歳くらいから
2. 必要ないと思う	
3. その他()	

次に、該当のお子さんの育児についておたずねします。

Q 9 日常の子育てを楽しく、安心して行うために必要なサービスはどのようなものだと思いますか。
(は3つまで)

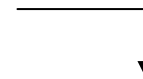
1 . 親の不安や悩みの相談	2 . 子育てに関する総合的な情報提供
3 . 子育て中の親同士の仲間作り	4 . 子育てについての講座
5 . 子どもの発達や幼児教育のプログラム提供	6 . 子どもを遊ばせる場や機会の提供
7 . 親のリフレッシュの場や機会の提供	8 . 父親の育児参加に関する意識啓発
9 . 子どもの病気や障害についての相談	10 . 特にない
11 . その他 ()	

次に、家庭の事情等で該当のお子さんを泊まりがけで預かるサービスについておたずねします。

Q 10 この1年間に、保護者の病気や出産などのやむを得ない事情により該当のお子さんを泊まりがけで預けなければならないような事情が生じたことはありましたか。

1 . あった

具体的な対処方法とおおよその日数は？



1 . 家族がみたり、親族・知人に預けた日数	約	<input type="text"/>	日
↓			
1の難しさは？ ア 非常に困難 イ 困難 ウ どちらかという困難 エ 特に困難ではない			
2 . 子どもを同行させた日数	約	<input type="text"/>	日
3 . 子どもだけで留守番させた日数	約	<input type="text"/>	日
4 . その他 ()	約	<input type="text"/>	日

2 . なかった

次に、該当のお子さんの放課後や休日の過ごし方についておたずねします。

Q 1 1 平日の放課後、該当のお子さんはどのように過ごしていますか。

14～16時	16～18時	18～20時	20時以降

* 時間帯ごとに一番多い過ごし方を、次から選んで、上の表に番号を1つずつ記入してください。

- | |
|---------------------------------|
| 1. 小学校にいる |
| 2. 自宅等で保護者や祖父母等と一緒にいる |
| 3. 自宅等で、兄弟姉妹や友人など子どもたちだけで過ごしている |
| 4. 学習塾や習い事に行っている |
| 5. 放課後児童クラブ(子どもの家)に行っている |
| 6. 図書館や生涯学習センター等の公的施設にいる |
| 7. 子ども会館(児童館類似施設)にいる |
| 8. 地域のスポーツクラブや子ども会活動などに参加している |
| 9. 公園など、屋外で遊んでいる |
| 10. 自分の家の中で、ひとりで過ごしている |
| 11. その他() |

Q 1 2 学校が休みの土曜日や休日(日・祝日) 該当のお子さんは、どのように過ごしていますか。

土曜日			休日(日・祝日)		
朝起きてから、 昼食まで	昼食後、 夕食まで	夕食後	朝起きてから、 昼食まで	昼食後、 夕食まで	夕食後

* 時間帯ごとに一番多い過ごし方を、次から選んで、上の表に番号を1つずつ記入してください。

- | |
|---------------------------------|
| 1. 小学校にいる |
| 2. 自宅等で保護者や祖父母等と一緒にいる |
| 3. 自宅等で、兄弟姉妹や友人など子どもたちだけで過ごしている |
| 4. 学習塾や習い事に行っている |
| 5. 放課後児童クラブ(子どもの家)に行っている |
| 6. 図書館や生涯学習センター等の公的施設にいる |
| 7. 子ども会館(児童館類似施設)にいる |
| 8. 地域のスポーツクラブや子ども会活動などに参加している |
| 9. 公園など、屋外で遊んでいる |
| 10. 自分の家の中で、ひとりで過ごしている |
| 11. その他() |

Q 1 3 - 1 該当のお子さんは、平日の放課後に、放課後児童クラブ（子どもの家）を利用していますか。

1. 利用している	利用している日数とその時間帯は？
日数：	月 <input type="text"/> 日くらい
時間帯：	<input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分ころから <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分ころまで (24時間制で)

2. 利用していない

Q 1 3 - 2 該当のお子さんは、土曜日に、放課後児童クラブ（子どもの家）を利用していますか。

1. 利用している	利用している日数とその時間帯は？
日数：	月 <input type="text"/> 日くらい
時間帯：	<input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分ころから <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分ころまで (24時間制で)

2. 利用していない

Q 1 3 - 3 放課後児童クラブ（子どもの家）の利用時間等についてどのようにお考えですか。（は1つ）

1. 今のままでよい
2. 時間の延長や、休日（日・祝日）の利用もできるとよい

続いて、時間の延長や、休日（日・祝日）の利用を望まれる場合、ご希望の時間帯を記入してください。

平日

時間帯：	<input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分ころから <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分ころまで延長してほしい (24時間制で)
------	--

土曜日

時間帯：	<input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分ころから <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分ころまで延長してほしい (24時間制で)
------	--

休日（日・祝日）

時間帯：	<input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分ころから <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分ころまで利用したい (24時間制で)
------	--

【次のQ13 - 4は、Q13 - 1・Q13 - 2 両方 に「2 .利用していない」と答えた方におたずねします】

Q13 - 4 該当のお子さんが放課後児童クラブ(子どもの家)を利用していない理由は、次のうちどれですか。
(は1つ)

1 . 特に必要がないから
2 . 存在を知らなかったから
3 . 遠かったり、行くのに不便だから
4 . 時間が合わないから
5 . 空きがなかったから
6 . 利用料が高いから
7 . 自分の住んでいる市町村には、放課後児童クラブ(子どもの家)がないから
8 . その他()

【Q13 - 5は、Q13 - 4で「2 .存在を知らなかったから」と答えた方におたずねします】

Q13 - 5 今後、放課後児童クラブ(子どもの家)を利用したいと思いますか。

1 . 利用したい	利用したい時間帯は？
	↓
平日 時間帯：	<input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分ころから <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分ころまで (24時間制で)
土曜日 時間帯：	<input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分ころから <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分ころまで (24時間制で)
休日(日・祝日) 時間帯：	<input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分ころから <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分ころまで (24時間制で)
2 . 利用したくない	

Q15-2 父親が子育てにかかわりづらいのは、どうしてだと思いますか。(は2つまで)

1. 残業などが多く、仕事を優先せざるをえないこと
2. 通勤時間が長いこと
3. 子どもや家庭のことで休みをとることに職場の理解を得にくいこと
4. 父親として具体的に何をすべきがよくわからないこと
5. 男性が育児にかかわることを恥ずかしいと思う意識が男性にあること
6. 男性が育児にかかわることを特別視する風潮が世間にあること
7. その他()

Q16 安心して子どもを産み、健やかに育てていくための行政の施策や、社会の制度のあり方などについて、特に望むことやご意見がございましたら、自由に記入してください。

[参考]
地域の範囲

鎌倉地域	十二所、浄明寺一丁目～浄明寺六丁目、二階堂、西御門一丁目、西御門二丁目、雪ノ下一丁目～雪ノ下五丁目、雪ノ下、扇ガ谷一丁目～扇ガ谷四丁目、小町一丁目～小町三丁目、大町一丁目～大町七丁目、材木座一丁目～材木座六丁目、由比ガ浜一丁目～由比ガ浜四丁目、御成町、笹目町、佐助一丁目、佐助二丁目、長谷一丁目～長谷五丁目、坂ノ下、極楽寺一丁目～極楽寺四丁目、稲村ガ崎一丁目～稲村ガ崎五丁目
腰越地域	腰越一丁目～腰越五丁目、西鎌倉一丁目～西鎌倉四丁目、津西一丁目、津西二丁目、腰越、津、七里ガ浜東一丁目～七里ガ浜東五丁目、七里ガ浜一丁目、七里ガ浜二丁目
深沢地域	梶原一丁目～梶原五丁目、梶原、寺分一丁目～寺分三丁目、寺分、山崎、上町屋、手広、笛田一丁目～笛田六丁目、笛田、常盤、鎌倉山一丁目～鎌倉山四丁目
大船地域	山ノ内、台二丁目～台五丁目、台、小袋谷一丁目、小袋谷二丁目、小袋谷、大船一丁目～大船六丁目、大船、高野、岩瀬一丁目、岩瀬、今泉一丁目～今泉五丁目、今泉台一丁目～今泉台七丁目
玉縄地域	台一丁目、岡本一丁目、岡本二丁目、岡本、玉縄一丁目～玉縄五丁目、植木、城廻、関谷